

安全データシート (SDS)

1 製品及び会社情報

製品の名称 薬用 CH リンスインシャンプー JH 180mL
 薬用 CH リンスインシャンプー JH 3.8L
 薬用 CH リンスインシャンプー JH 試供品 30mL

会社名	アース・ペット株式会社
住所	〒105-0004 東京都港区新橋 4-11-1 A-PLACE 新橋
担当部門	営業本部営業戦略部 電話番号 03-6361-2753 FAX 番号 03-3438-0091
緊急連絡電話番号	お客様窓口 0120-911-330

2 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	区分に該当しない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
	健康有害性	急性毒性 (経口)
急性毒性 (経皮)		分類できない
急性毒性 (吸入: 気体)		区分に該当しない
急性毒性 (吸入: 蒸気)		分類できない
急性毒性 (吸入: 粉じん)		区分に該当しない
急性毒性 (吸入: ミスト)		分類できない
皮膚腐食性/刺激性		区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		区分 1
呼吸器感作性		分類できない
皮膚感作性		区分 1
生殖細胞変異原性		分類できない
発がん性		分類できない
生殖毒性		分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)		分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)		分類できない
誤えん有害性	分類できない	

環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分 3
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 3
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (ピクトグラム) :



注 意 喚 起 語 : 警告、危険

危 険 有 害 性 情 報 : 皮膚刺激

重篤な眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害

注 意 書 き : 【安全対策】

- ・ 取扱い後は手や顔などをよく洗うこと。
- ・ 保護手袋、保護眼鏡を着用すること。
- ・ 蒸気、スプレーの吸入を避けること。
- ・ 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- ・ 環境への放出を避けること。

【応急措置】

- ・ 皮膚に付着した場合、多量の水で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の診療を受けること。
- ・ 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、洗浄を続けること。刺激等の異常が続く場合は医師の診療を受けること。
- ・ 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】

- ・ 直射日光や高温多湿を避け、密栓して保管すること。
- ・ 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない場所に、施錠して保管すること。

【廃棄】

- ・ 使用済みの空容器は適切に処分すること。

最重要危険有害性 : 情報なし

重要な徴候及び想定される非常事態の概要 : 情報なし

3 組成及び成分情報

混合物

名称	CAS 番号	濃度
水	7732-18-5	非開示
クロルヘキシジン酢酸塩	56-95-1	非開示
ポリオキシエチレンラウリルエーテル 硫酸ナトリウム	68585-34-2	非開示
ラウロイルメチル-β-アラニンナトリウム液	21539-58-2	非開示
塩化 0-[2-ヒドロキシ-3-(ラウリルジメチルアンモ ニオ)プロピル] ヒドロキシエチルセルロース	68610-92-4	非開示
ラウリン酸アミドプロピルベタイン液	4292-10-8	非開示
ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミド	73807-15-5	非開示
グリセリン	56-81-5	非開示
クエン酸	77-92-9	非開示
パラオキシ安息香酸メチル	99-76-3	非開示
安息香酸ナトリウム	532-32-1	非開示
エデト酸二ナトリウム	139-33-3 6381-92-6	非開示
香料	—	非開示
着色料	—	非開示

4 応急措置

- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄する。無理に吐かせようとせず、直ちに医師の診療を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を多量の水で洗う。皮膚刺激が生じた場合は医師の診療を受ける。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動させ、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い場合は医師の診療を受ける。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は医師の診療を受ける。

5 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末、二酸化炭素、泡消火剤、砂、噴霧水
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特定の危険有害性 : 情報なし
- 消火を行う者の保護 : 消火作業は風上から行い、発生したガスや煙の吸入は避ける。必ず適切な保護具（呼吸用保護具、保護面、保護眼鏡、保護手袋、保護衣、長靴等）を着用する。

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
- 保護具（呼吸用保護具、保護面、保護眼鏡、保護手袋、保護衣、長靴等）を着用して行う。
- 風下の人を退避させ、風上から作業する。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。
- 着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
- 室内で漏出した場合には、窓・ドアを開けて十分に換気する。
- 環境に対する注意事項
- 土壌汚染を防ぎ、下水、排水などへ流入しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出物は乾燥砂、土その他不燃性のものに吸収させてスコップ、ウエス等ですくい取りまたは掃き集めて回収する。回収物は密閉できる空容器に回収し、関連法規に基づいて処置する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

注意事項 1. 定められた使用方法を厳守する。

安全取扱い注意事項

1. 使用前に取扱説明書を入手する。
2. すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わない。
3. アレルギー症状やかぶれなどを起こしやすい特異体質の人は、取り扱わない。
4. 環境への放出を避ける。
5. 漏出物を回収する。
6. 皮ふに傷、はれもの、湿疹等の異常があるときは使用しない。
7. 異常があらわれた場合は使用を中止し医師または獣医師の診療を受ける。
8. この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
9. 取扱い後は手や顔などをよく洗う。

保管

- 技術的対策
1. 直射日光や高温多湿を避け、換気の良いところで保管する。
 2. 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない場所に保管する。
 3. 使用後は必ずフタをして直射日光を避けて保管する。

混触禁止物質：情報なし

保管条件：遮直射日光を避けて保管する。

安全な容器包装材料：情報なし

8 ばく露防止及び保護措置

設備対策 換気設備を備えた場所で取扱う。また、取扱い場所の近くに手洗設備を設ける。

保護具 通常の使用において必要なし

9 物理的及び化学的性質

物理状態：粘性液
色：淡緑色透明
臭い：わずかに芳香がある
融点・凝固点：情報なし
沸点、初留点及び沸点範囲：情報なし
可燃性：情報なし
爆発下限界及び爆発上限界・可燃限界：情報なし
引火点：情報なし
自然発火点：情報なし
分解温度：情報なし
pH：6.5～7.5 (25℃)
動粘性率：情報なし
溶解度：情報なし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：情報なし
蒸気圧：情報なし
密度または相対密度：1.03±0.01 (25℃)
相対ガス密度：情報なし
粒子特性：情報なし

10 安定性及び反応性

反応性：情報なし
化学的安定性：情報なし
危険有害反応可能性：情報なし
避けるべき条件：情報なし
混触危険物質：情報なし
危険有害な分解生成物：情報なし

11 有害性情報

急性毒性
経口 情報なし
経皮 情報なし
吸入 情報なし
皮膚腐食性／刺激性
情報なし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
情報なし
呼吸器感作性
情報なし
皮膚感作性
情報なし
生殖細胞変異原性
情報なし
発がん性
情報なし
生殖毒性
情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
情報なし
誤えん有害性
情報なし

12 環境影響情報

生態毒性
情報なし
残留性／分解性
情報なし
生態蓄積性
情報なし
土壌中の移動性
情報なし
オゾン層への有害性
情報なし

13 廃棄上の注意

残余廃棄物：地方公共団体等の条例に従い処理する。もしくは、専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。処理を委託する場合には、処理業者等に本剤の危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。

汚染容器及び包装：専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

14 輸送上の注意

国連番号：情報なし

品名（国連輸送名）：情報なし

国連分類：情報なし

容器等級：情報なし

海洋汚染物質：情報なし

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コード：情報なし

運搬に際しては、容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。該当法規に従い、輸送を行う。車両、船舶には呼吸用保護具、保護眼鏡、保護衣、保護手袋等の保護具を備える他、異常時の処理に必要な消火器、工具を備えておく。

15 適用法令

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：非該当

労働安全衛生法：非該当

PRTR 法：第一種指定化学物質（約 8%含有）

毒物及び劇物取締法：非該当

16 その他の情報

環境ホルモン：疑われる化学物質リスト中には含まれず

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の見取りを対象としたものです。